
学芸大学駅周辺地区の街づくり 説明会 概要

日 時：平成 21 年 11 月 12 日（金） 午後 7 時 30 分～午後 9 時 00 分

場 所：鷹番住区センター2階 第 3・4 会議室

参加者：18 名

目黒区：都市整備課：池本課長、双木係長、栗原主査

コンサルタント：益永、小林

概要議事

報告事項、資料等の説明

- ・ 取組み経緯と進め方について
- ・ 「学芸大学駅周辺地区整備計画」等の概要について
- ・ “あんしん歩行エリア形成事業”について
- ・ 学芸大学駅周辺地区交通量調査概要について
- ・ ヒヤリハット地図について
- ・ 交通安全対策について

意見要旨

交通危険箇所について

バス通り（駅前バス停から千歳薬局まで）

- ・ 夜間、客待ちタクシーが歩道に停まっていて車道を歩かなくてはいけない。夜間は怖くて歩けない。

バス通り（市川医院の五差路から目黒郵便局の間）

- ・ 自転車は、左側通行が基本だが、逆走して危険。対策が必要。

交通安全対策について

鮫洲大山線ガード下交差点

- ・ 横断歩道が設置され、設置前よりは良くなったが、横断歩道の幅が狭い。歩行者は斜めに渡っているのが広がった方がよい。

バス通り交差点（育英幼稚園の前の通りとバス通りの交差点）

- ・ 歩行者が斜め横断している。クランクをカバーできるくらい、横断歩道を広げた方がよいと思う。

鷹番通り交差点（三浦医院前交差点）

- ・ 鷹番通りには、2 箇所しか信号設置場所がないため、自動車がスピードを出している。安全対策として、狭さくやカラー舗装では十分でない。信号を設置した方がよい。

駒沢通り交差点（丸正前）

- ・ 自転車が多いので自転車横断帯を設置して欲しい。自転車横断帯があれば、歩行者が安心して横断できる。

商店街

（商品のはみだし抑制）

- ・ 商品のはみ出し抑制の為に全面カラー舗装ではなく、路側帯部分をグリーンベルトにして欲しい。

（喫煙ルールの徹底）

- ・ 喫煙ルールが守られておらず、ルールができる前の状態に戻っている。罰則強化や、広報活動等を行う必要がある。

(自転車スピード抑制)

- ・ 買い物等で人が多いピーク時間に、商店街で自転車がスピードを出していて危険。
- ・ 自転車は、人の多い時間は特に、スピードに注意する事が必要であるため、自転車のスピード抑制に対する声かけ等をして欲しい。

(放置自転車対策)

- ・ 駅前に放置自転車の指導員がいるが、自転車だけでなく、はみ出し、タバコも注意できる様な人を置いて欲しい。
- ・ 東急ストアがオープンすると、放置自転車はまた元のようになる。オープンに向けて、区と東急は協議しているのか。
- ・ 銀行前は、放置自転車がも多く、抑制のために置いてあるカラーコーンも邪魔で歩きづらい。銀行として放置自転車対策専門の係員を置いて放置自転車抑制をして欲しい。

その他

都道の街路樹やベンチ等

- ・ 駒沢通り、目黒通りの歩道上の街路樹の周りの鉄パイプやベンチ等、壊れているものがある。都に指摘できないか。

歩行者優先ゾーン

- ・ 道路交通法上の歩行者優先道路の位置づけと、このネーミングが矛盾するため、表現を少し変えた方が良くはないか。

駅改札口

- ・ 改札が碑文谷公園側に出来ると聞いたが本当か。